

マイスプーン・マイフォーク作り

国立能登青少年交流の家

世界に一つのマイスプーン・マイフォーク。柄の部分は、小刀や彫刻刀などを使って模様を描きます。

野外炊飯の前に製作し、作ったスプーンやフォークを使ってカレーを食べたりしてもよいです。自然の素材を使った思い出作りに最適です。

- ① 直径 2 cm 程度の枝を準備する。(持参・購入可)
※細いと加工が難しい。太いと使いにくい。
- ② ①の枝からのこぎりで柄の部分を切り出す。長さは 12 cm 前後が適当。
- ③ ドリルで柄部分の片端面にスプーン・フォークの先端部分を取り付ける穴をあける。深さ 3 cm 程度。ドリルの操作は引率者が行う。
- ④ ③であけた穴に先端部分を差し込む。※デザインがかんせいしてからでもよい
※堅い場合でもねじらずまっすぐに。
- ⑤ 小刀で柄の部分の皮をむいたり、形を整えたりして、彫刻刀でデザインをする。
- ⑥ 時間があればガス器具を使って柄の部分に焼き色をつけることも可能
※余分な焦げはたわしで水洗いして落とす。

【費用】利用の手引きをご覧ください。

- 一つにスプーン先端部 1 個、フォーク先端部 1 個(金属性)が必要です。
- 枝 1 本(約 50 cm) 約 4 本の柄が切り出せます。
- 焼き色をつける場合は、ガスボンベ 1~2 本必要です。

【注意事項】

- 環境保全のため、交流の家敷地内及び周辺の樹木の枝を切り取ることはできません。製作に必要な枝は、交流の家で購入するか、持参してください。
- 刃物の扱いに十分注意し、事前学習等を行うようにしてください。

